

平成30年度「鎌足桜の魅力」写真と短歌・俳句コンテスト表彰作品

短歌の部

鎌足桜保存会会長賞

紅の蕾のほどけ薄桃に里を染めゆく鎌足さくら

椎津 由子

新千葉新聞社社長賞

新緑のグムの湖畔にさくら咲く山やはらかに吾をつめり

大岩 静江

入選

観音抱く鎌足桜庭に咲き卒寿を生きる幸思ふなり

西原千鶴子

入選

鎌足の桜のいはれなど話し遠く来たりし兄と見上ぐる

日下部扶美子

入選

見あぐれば鎌足さくら風に舞杖く老の身にふりかかる

原 福一

入選

渾身力持ち孫産まれ来し鎌足桜の咲き初めし頃に

本多二三代

入選

春嵐に葉はひるがえり花震えど鎌足桜は郷に根を張る

見渡 信夫

入選

平盛の終わりを告ぐる鎌足の里はみどりに花は咲き嗣ぐ

境 克己

入選

やはらかに薄紅色の八重桜にし人は何を語らん

松本圭子

入選

いにしへのゆかり伝えお高蔵の鎌足桜今盛りなり

上杉 義隆

佳作

ふるき世の伝を宿し八重に咲く鎌足桜は温もり湛ふ

平野 梅子

佳作

みどり男やわ肌にも似てきわやかに朝日に耀うかまたり桜は

鈴木志津子

佳作

遠方より尋ね来たりし旧友に鎌足さくらの由来伝し

岩澤はつ子

俳句の部

鎌足桜保存会会長賞

梵鐘に人揺れている夕桜

森 孝子

鎌足公民館館長賞

幼男の笑う瞳に八重桜

小河原ゆき

入選

野仏の南無阿弥陀仏夕桜

瀬川 泰行

入選

さくら観る心に母の指定席

石井紀美子

入選

観音の深きまなざし八重桜

保坂まこ子

入選

いにしの謂れゆかしき里桜

山本 昌子

入選

葉もやはら鎌足桜に雨兆す

貝原 靖子

入選

梵鐘や鎌足桜ほろり散る

村田 満枝

入選

咲き満ちて鎌足桜今もなほ

伯部喜久男

入選

寄り添って鎌足桜仰ぎ見る

古賀 壽昭

佳作

にぎり飯食む部活子花の下

吉田 暁美

佳作

鎌足の桜にやさし郷の人

菊地 喜己

佳作

鎌足の里より異桜かな

北野 耕兵